2025年度 授業コード: 21202000

授業科目	教職実践演習(中・高)								実務家教員担当科目				
単位	2	履修	選択	開講年	F次	4		開講時期		後期			
担当教員	木村 政伸/杉谷 修一/ 塚本 美紀		/増本 由紀子/浜谷		· 小百合/太田		かおり/西原 真		弓/江藤 真美子/				
授業概要	教職実践演習は、これまでの教職課程での学びと教育実習を振り返りながら、教師としての使命感、 保護者や地域社会への責任、信頼される学校づくりなどの課題について総合的な理解を深めることで実 践力をさらに伸ばす機会となることを意図している。また、対象である生徒理解の方法や教師としての 専門性を高めるためのリソース活用法などの各テーマについて、グループ学習や討議・発表・模擬授業												
	 などの演習形式に沿って学習し、教師としての実践的技能と資質・能力の向上を目指す。												
授業形態	グループワーク												
	学生が達成すべき行動目標												
	 教職課程での学びを再点検し、自らに残された課題を探ることができる。 教師として求められる資格・能力を具体的に学校場面に結び付けて理解し伸ばすことができる。 												
標準的	3. 信頼される学校づくりに貢献する教師の在り方を理解し具体的な方策を探ることができる。												
レベル	4. 生徒理解に基づいた教育活動を展開することができる。 5. 授業の計画、実施、評価に関する知識と実践力を伸ばすことができる。												
		来の計画、系 師として自律						かでさる。					
理想的								 1指す数師(象に向け	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	 かつ具体		
レベル	_	決を図ろう				1-34/21	10,17	111 2 120	201-1317	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
					評価方法	・評価割	合						
評価方法				評価割合(数値)				備考					
試験													
	小	テスト											
レポート				20									
発表(口頭、プレゼンテーション)				80									
レポート外の提出物													
	7	の他		= .		=4.44.==>							
DD1		DD2		リキュラム			_		Ι	1 5			
DP1	0	DP2	0	DP3		DP4	0	DP5	_	ナンバリング	NU44120J		
学習課題(予習・復習) 1回の目安時間(時間)													
演習内容を踏まえて履修カルテを再点検する。 4 授業計画													
	テーマ:イントロダクション (全員)												
第1回	ケー・・・ファロックフェッ(主真) これまでの教職課程の学習について振り返り、各自の残された課題を確認する。												
第2回		テーマ:教育実習の振り返り(一期﨑直美、木村政伸)											

	教育実習に参加して明らかになった課題について討議し課題を明確にする。
第3回	テーマ:家庭や地域、関係機関との連携(外部講師、一期﨑直美、木村政伸)
	保護者・地域に対する教師の責任とそれを果たす具体的方策について学ぶ。
第4回	テーマ:教師にとっての使命感(杉谷修一)
	教師の使命感について各自の考えを整理し、グループで討議を行うことを通じ、教師の使命感を涵養す
	వ 。
第5回	テーマ:リソースの活用(一期﨑直美、木村政伸)
	教師に求められる専門性を高めるためのリソースの活用法について学ぶ。
第6回	テーマ:自己の課題解決に向けて(1)(一期﨑直美、木村政伸)
	実習での課題について、解決に向けて発表する。
第7回	テーマ:自己の課題解決に向けて(2)(一期﨑直美、木村政伸)
第 7 四	実習での課題について、解決に向けて発表する。
第8回	テーマ:他職種との連携(一期﨑直美、木村政伸、浜谷小百合)
35 CE	他職種連携に向けて、各職種の発表後、連携を図るために討議する。
第9回	テーマ:教科指導方法の工夫(1)(一期﨑直美、木村政伸)
和八日	各自の課題を踏まえ作成した指導案に基づき模擬授業を展開し、討論する。
第 10 回	テーマ:教科指導方法の工夫(2) (一期﨑直美、木村政伸)
NO IO	各自の課題を踏まえ作成した指導案に基づき模擬授業を展開し、討論する。
第 11 回	テーマ:教科指導方法の工夫(3)(一期﨑直美、木村政伸)
жпп	各自の課題を踏まえ作成した指導案に基づき模擬授業を展開し、討論する。
第 12 回	テーマ:模擬授業(英語学科合同)(一期﨑・木村)
ур II Д	他教科の模擬授業を参観したり、看護教育の模擬授業を展開したりする。
第 13 回	テーマ:特別支援学校訪問(外部講師・一期﨑直美)
와 I2 티	障害を抱える子どもへの対応や学校の取組みについて学ぶ。
第 14 回	テーマ:資質・能力の向上に向けた課題の確認(全員)
,,, <u>_</u>	教師として求められる資質・能力の向上を図るうえで取り組むべき各自の課題について整理する。
第 15 回	テーマ:まとめ(全員)
	前回の演習に基づき、グループ討議を通じて資質能力への具体的な取り組みを明らかにし、発表する。
テキスト	担当教員から必要に応じて資料を配布します。
参考図	
書・教材	
/データ	文部科学省ホームページ
ベース・	日本看護協会ホームページ
雑誌等の	
紹介	
課題に対	レポート、発表、模擬授業等について、全体に対してコメントします。
するフィ	

ードバッ	
クの方法	
学生への	この講義は、教職課程で学んできたことを前提に総まとめとして演習中心に実施します。
メッセー	教職課程の最終段階として、これまでの全ての学習や活動の総点検をしながら、実践的技能や能力の
ジ・コメ	向上を目指すものです。これからの教師に必要な資質能力や知識技術について、自己の課題をみつめな
ント	がらその解決につながるよう積極的に学びを深めましょう。